

【詳細】

研究 情報公開

1. 承認番号	7-11
2. 課題名	消化器内科病棟における赤色包帯を使用した静脈留置針自己抜去予防対策について
3. 研究の期間	盛岡赤十字病院研究倫理審査委員会の承認後～2025年3月31日
4. 研究の概要	<p>本研究の目的は、静脈留置針の自己抜去リスクを有する患者に対し、赤色包帯を使用することが、実際に自己抜去予防対策に寄与するかを明らかにする。</p> <p>1) 研究対象者：B3病棟消化器内科に入院中の患者で、次の条件を全て満たすもの。適格条件：(1) 昨年度の静脈留置針自己抜去の平均年齢より、80歳以上の患者 (2) 24時間点滴治療を実施している患者 (3) 禁食の患者、除外基準：赤色に抵抗がある患者、鎮静中の患者</p> <p>2) データの収集方法と分析方法</p> <p>(1) データ収集内容：患者背景（年齢、性別、認知症やせん妄の有無、禁食の有無と期間、ADL等）(2) 方法：入院時データベースや電子カルテから情報収集を行う。(3) 研究デザイン：予備的・観察的研究 (4) 分析方法：①赤色包帯使用時の静脈留置針自己抜去の発生件数を昨年の件数と比較する。②赤色包帯に「どのような患者に効果があったのか」、「逆にどのような患者に効果がなかったのか」といった患者背景の要因を分析する。</p>
5. 利益相反	資金援助は受けておらず、利益関係はない。
6. 連絡先	<p>本研究に関するご質問などがありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。</p> <p>ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報および知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書および関連資料を閲覧することができますのでお申し出ください。また、今回のデータ使用について同意をいただけない場合には、いつでも構いませんので、お手数ですが下記の連絡先まで連絡ください。その場合でも同意の有無が今後の治療などに影響することはございません。</p> <p>【紹介先および研究への利用を拒否する場合の連絡先】</p> <p>盛岡赤十字病院 B3病棟 師長 研究責任者：鈴木 由美子 TEL 019-637-3111 (内線 331)</p>